

平成21年5月9日

九州大学学生、教職員及び全ての関係者 各位

九州大学新型インフルエンザ危機管理本部WG長 今泉勝己

新型インフルエンザの国内感染について

厚生労働省は5月9日、成田空港で国内初の新型インフルエンザ感染者が確認されたと発表しました。

この件について、首相談話として、「本件感染は、わが国で確認されたものですが、空港における検疫の段階で対処したものであり、『国内で患者が発生した場合』には当たりません。」と発表されています。

現在の状況は、海外での感染者が検疫で確認されたという状況であり、本学で策定した「新型インフルエンザ対策行動計画大綱（暫定版）」の第二段階（国内発生早期）には当たらないと判断しています。現時点では、国内で感染が確認されたわけではありませんので、冷静な対応をお願いします。

なお、本学では、今後、政府の方針及び動向を注視しながら、的確に対応していく予定ですので、[本学ホームページ](#)、[公的発表](#)など正確な情報の入手に努めてください。大学としてのお願いや連絡も随時掲載されます。確認を行うようにしてください。

つきましては、改めて以下の事項についてご注意願います。

<海外への渡航について>

- 発生国及びその疑いのある国（※1）への渡航を自粛するとともに、他の国への渡航についても、その危険性と必要性を勘案の上、ご検討ください。なお、渡航する場合は、[学会会場などの人の多いところではマスク着用を行ってください。](#)特に、[メキシコについては、不要不急の渡航は延期してください。](#)

※ 1 メキシコ、米国、カナダ、スペイン、ニュージーランド、イスラエル、英国、ドイツ、オーストリア、オランダ、スイス、デンマーク、香港、フランス、韓国、コスタリカ、イタリア、アイルランド、コロンビア、エルサルバドル、ポルトガル、グアテマラ、スウェーデン、ポーランド、ブラジル、アルゼンチン
(5月8日午前9時現在、WHOにより感染が確認されている国及び地域)

<海外から帰国した場合について>

- 発生国及びその疑いのある国から帰国した場合は、10日間程度は可能な限り外出は控え、発熱、咳など体調に異変があった場合には、[まず発熱相談センター（※2）へ連絡してください。](#)

<感染予防対策>

- 今後、国内で感染が広がる可能性もあるので、外出後のうがい・手洗い、外出時のマスク着用と咳エチケットには留意してください。

※ 2 福岡市発熱相談センター(電話相談窓口) 9時から18時(土・日・祝日を含む)

東保健所：092-645-1078

城南保健所：092-831-4261

博多保健所：092-419-1091

早良保健所：092-851-6012

中央保健所：092-761-7328

西保健所：092-895-7073

南保健所：092-559-5116

●関連リンク（学外）

外務省「新型インフルエンザに関する最新情報」

http://www.mofa.go.jp/mofaj/kinkyu/1/20090430_144154.html

●関連リンク（学内）

九州大学（PCサイト）

<http://www.kyushu-u.ac.jp/index.php>

九州大学（携帯サイト）

http://www.kyushu-u.ac.jp/mobile/mobile_top.html

新型インフルエンザ対策行動計画大綱（暫定版）

<http://www.kyushu-u.ac.jp/infuenza/taiko.pdf>

以上